

大雪山・裏旭野営指定地への携帯トイレ ブース設置に向けたアンケート調査報告

裏旭野営指定地 携帯トイレ検討連絡会

事務局 山のトイレを考える会 代表 小枝正人

調査目的

- ・携帯トイレ使用に対する意識調査
- ・裏旭での排泄状況実態把握



宿泊者へのアンケート調査模様

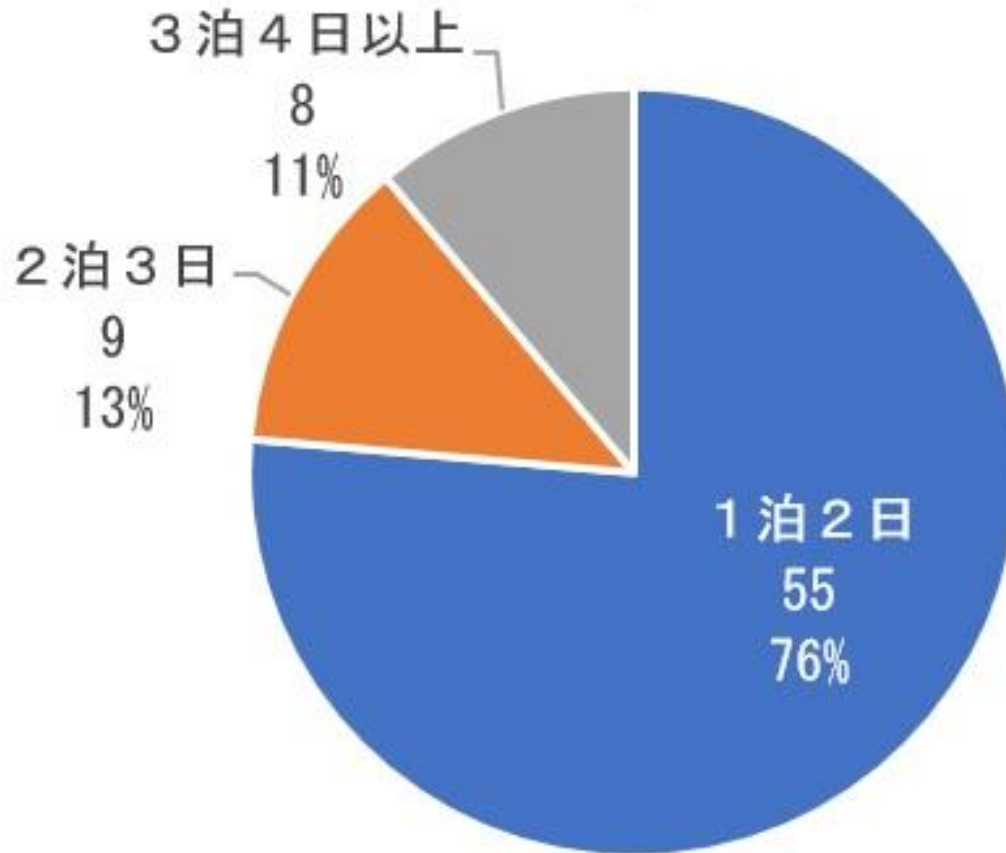


通過者へのアンケート調査模様

各団体のアンケート調査実施状況

- ・7月11日(日) : 日本山岳会北海道支部
 - ・7月11日(日)~12日(月) : 山のトイレを考える会
 - ・7月17日(土)~18日(日) : 北海道山岳連盟
 - ・7月22日(木)~23日(金) : NPO法人大雪山自然学校
 - ・7月24日(土)~25日(日) : 道央地区勤労者山岳連盟
 - ・7月31日(土)~8月1日(日) : 山のトイレを考える会
 - ・8月7日(土) : 札幌山岳連盟
 - ・8月21日(土)~22日(日) : 北海道山岳連盟
 - ・8月28日(土)~29日(日) : 大雪と石狩の自然を守る会
- ※9月4日(土)~5日(日) : 旭川勤労者山岳会
新型コロナ緊急事態宣言発令で中止

山中何泊の登山ですか？(宿泊者)



N=72

- 裏旭に1泊した登山者が76%
- 次泊地は白雲避難小屋を目指す人が多かった

今回の登山コースはどれですか？(宿泊者)

N=72

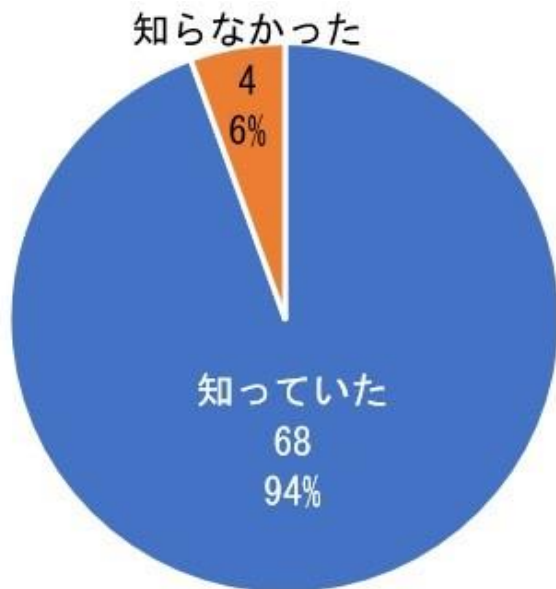


- 旭岳周回(旭岳RW - 旭岳 - 裏旭泊 - 間宮岳 - 裾合平 - 旭岳RW)
- 旭岳-黒岳縦走(旭岳RW - 旭岳 - 裏旭泊 - 黒岳 - 黒岳RW) or その逆
- 大雪山縦走 (旭岳RW - 旭岳 - 裏旭泊 - 白雲岳) or その逆
- 大雪山・十勝連峰縦走(旭岳RW - 旭岳 - 裏旭泊 - 忠別岳 - トムラウシ - 十勝連峰) or その逆
- 旭岳RW-裏旭-旭岳RW
- その他

**裏旭1泊で裾合平を経由する旭岳周回コースと、
裏旭1泊で旭岳 - 黒岳縦走コースの人気が高く、
合わせると全体の72%を占めた**

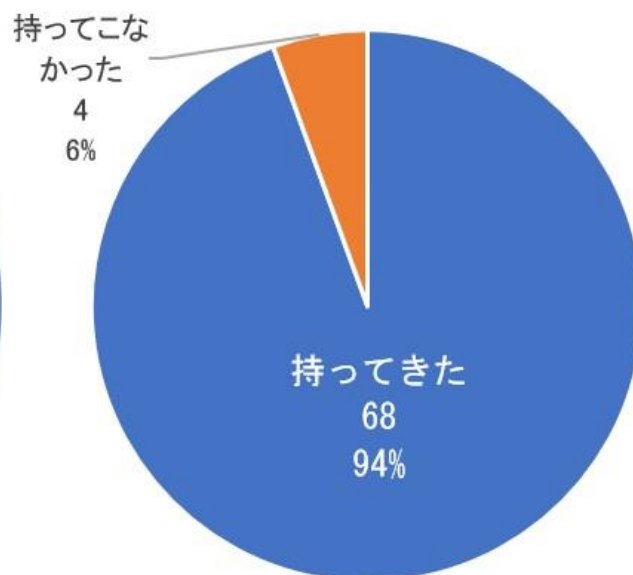
携帯トイレ認知率・持参率・使用率(宿泊者)

認知率=94%



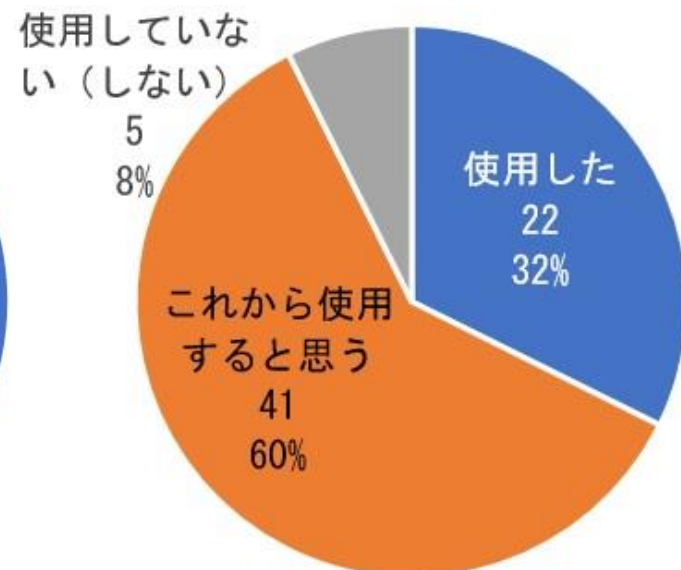
N=72

持参率=94%



N=72

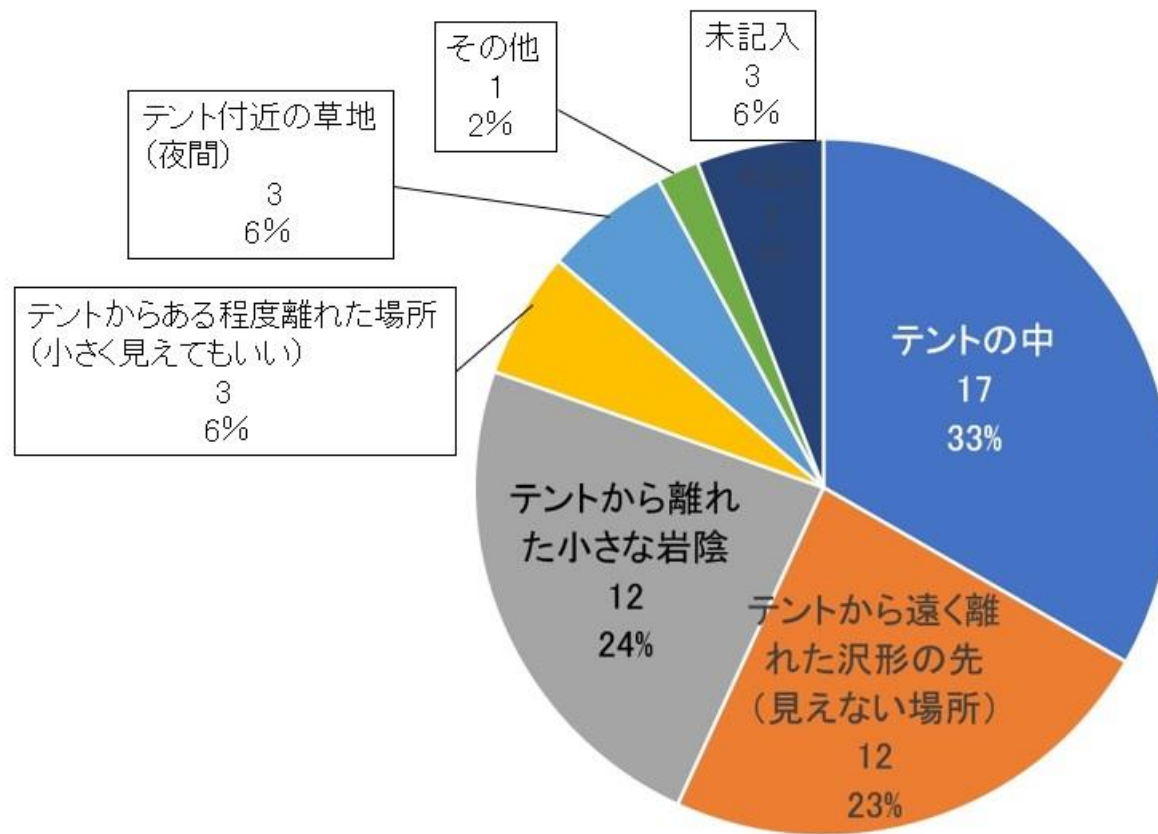
使用率=92%



N=68(持参者)

- ・大雪山全域で携帯トイレ利用を薦めていることを、94%が知っていた
- ・裏旭に携帯トイレを持ってきた人は94%と高かった
- ・携帯トイレの持参者は92%が使用した(これから使用するも含む)

裏旭のどの場所で携帯トイレを使用しましたか？(宿泊者)

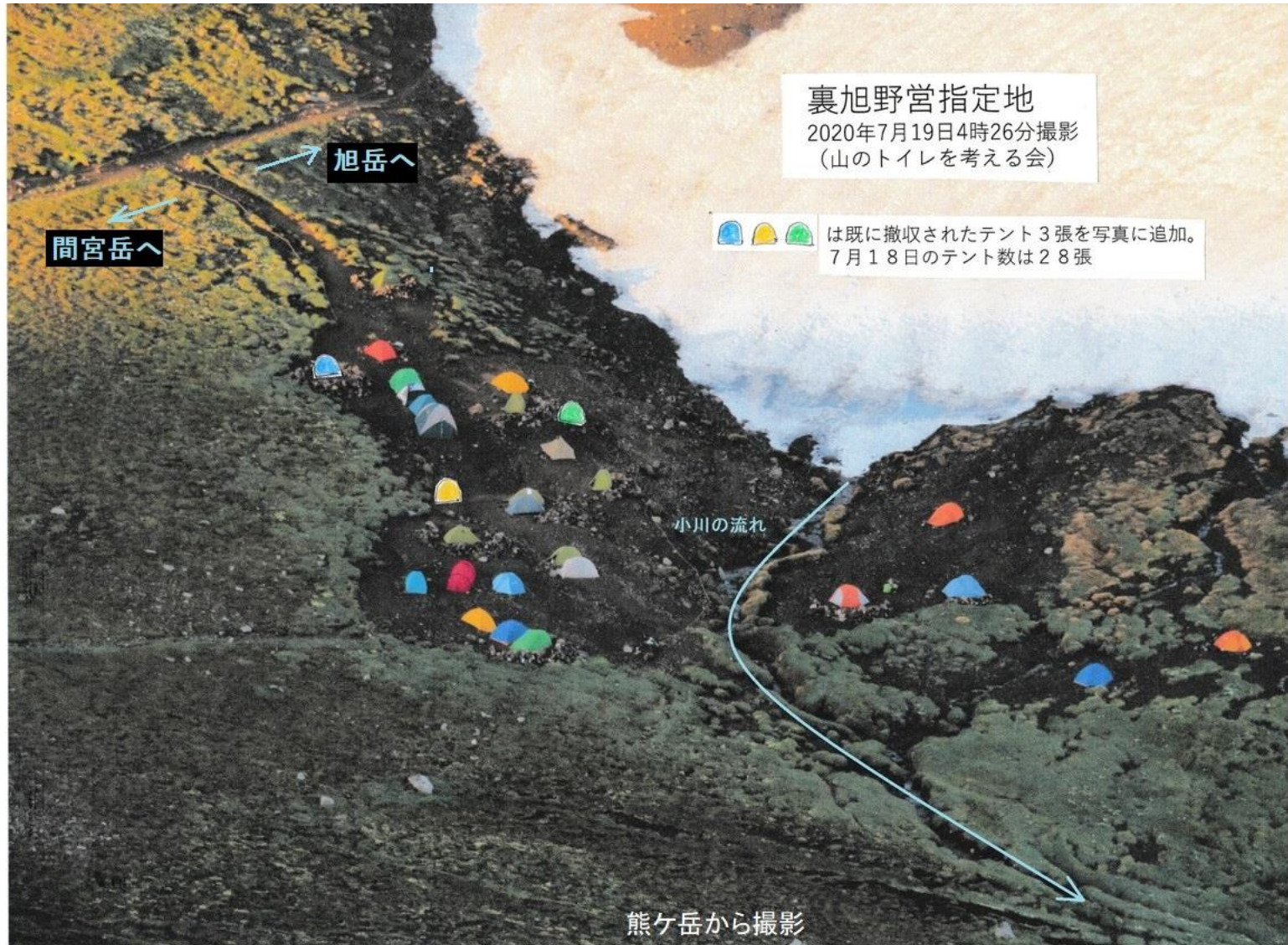


N=51(注)

(注)全回答者72ー未持参者4ー使用せず5ー仮設ブース利用12

裏旭では、いろいろな方法で苦勞して携帯トイレを使用していた。
テントの中が33%もあり驚く

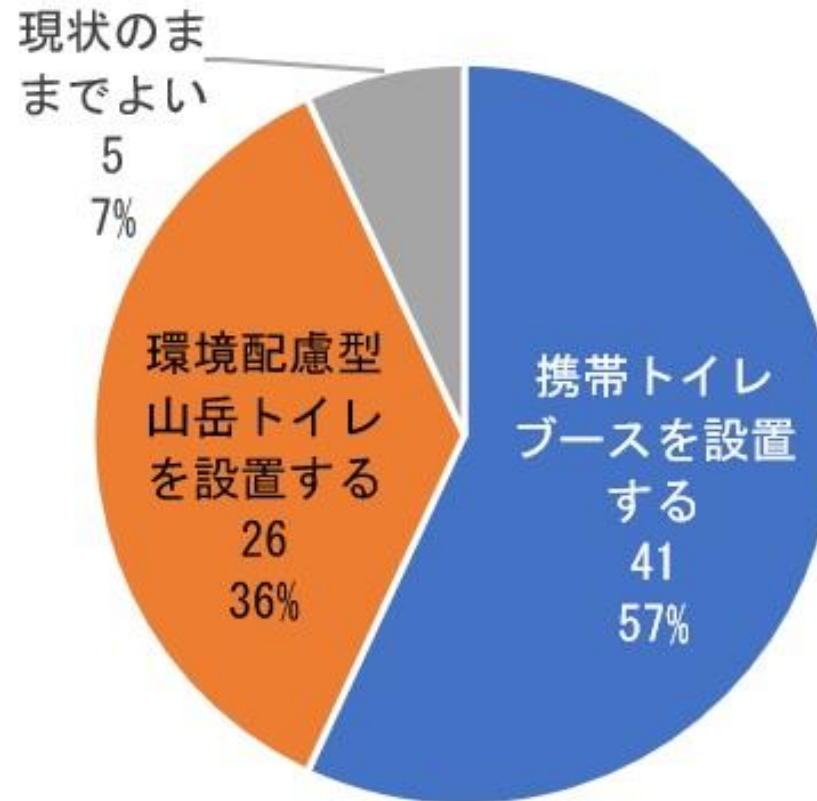
熊ヶ岳から裏旭を俯瞰した写真(2020年)



裏旭野營指定地



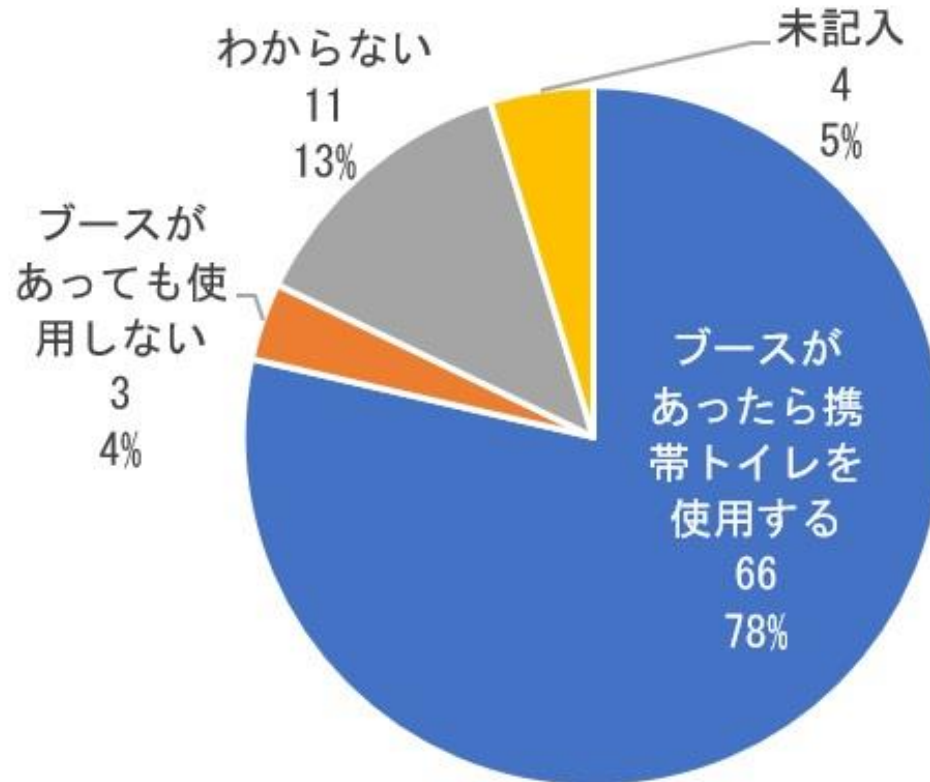
裏旭のトイレ問題についての回答者の考え(宿泊者)



N=72

携帯トイレブースの設置要望が57%、環境配慮型トイレの設置要望が36%、合計すると93%がトイレ環境をよくするための整備を要望していた

裏旭に携帯トイレブースがあったら利用しますか？（通過者）



N=84

通過者のうち78%が裏旭に携帯トイレブースが設置されたら立寄って利用すると回答

定点カメラによる設営テント数の調査



日別のテント数から1日当たりの平均設営テント数を算出、アンケート調査から1張り当たりの宿泊者数を算出、2021年の宿泊者数を推計＝約560人

アンケート調査のまとめ

- 携帯トイレの認知率**94%**、持参率**94%**と非常に高率であった
- 裏旭は身を隠す場所がない。それにもかかわらず携帯トイレを持参した人の**92%**が戸惑いながらも苦勞して何とか使用している。
テントの中で使用した人が**33%**もいて驚きであった。他は周辺の高山植物帯にやむを得ず踏み入って使用していたことが判明した。
- 宿泊者の**93%**が携帯トイレブースの設置(トイレ設置要望も含む)を望んでいる。
通過者の**78%**がブースあれば立寄って利用すると回答

今後の取組みについて

大雪山国立公園連絡協議会

表大雪登山道維持管理部会

東大雪登山道維持管理部会

大雪山協力金等検討作業部会

大雪山山岳トイレ問題検討作業部会

(仮称)2022年度設置予定

携帯トイレブース設置に向け頑張りましょう！

